

▽三毛猫「たま」が駅長就任 (平成19年 2007年)
和歌山電鉄の貴志川線貴志駅(和歌山県紀の川市)の駅長に、雌の三毛猫「たま」が任命された。初給料は餌1年分。愛くるしい姿で人気を集めローカル線の集客に貢献、動物駅長ブームの火付け役となった。15年6月、天国へ旅立った。

歴史ごよみ

1月5日

▽英北部でタンカー座礁 (1993年)
ノルウェーからカナダへ向かっていたリベリア船籍のタンカー「ブレイア」がエンジン故障を起こし、英スコットランド北部のシェトランド諸島沿岸で座礁した。原油約8万5000トンを積んでいて、ほとんどが流出したとみられる。



朝霧高原の広大な草原に魅せられて北海道から富士宮市に移住した高木宏昭さん(27)が15日、チーズ工房「七富乳業」を創業する。丑(うし)年の年頃から、良質な乳牛の魅力アピールへ地元酪農家と提携して同市産の生乳を活用したモツァレラチーズの製造、販売に乗り出す。

北海道から移住 高木さん

地元産生乳で製造

アレラチーズを中心に、地元の飲食店向けに販売。週末限定で高木さんが手掛ける小売店「七富チーズ工房」で販売もスタートする。

同市は、県内生乳生産量の4割以上を占め、チーズづくりで重要な良質な水も豊富。一方、市内店頭は北海道や外国産のチーズが並んでいることが多いが、高木さんは「良質な生乳で富士宮産のチーズを作りたい」と思いを募らせた。北海道でチーズ製造の修業を積み、2019年7月に同市に移住した。静岡商工会議所(静岡市葵区)に設置された中小企業相談窓口「県よろず支援拠点」が創業を支援した。

高木さんは「消費者や飲食店などが手頃に購入できる柔らかくておいしい富士宮産のチーズを提供したい」と決意を話す。

(経済部・牧野めぐみ)
モツァレラチーズを新しい工房で試作し、創業準備を進める高木さん

チーズ工房 富士宮で創業

川根高生 最



インド人スタッフによる講義に耳を傾ける生徒たち=川根本町の川根高

Q I-Tエンジニアリング プログラムやシステム、暮らしを支えるインフラなどを構築し、より良いサービスを生成する技術。代表的なサービスとして、Google、フェイスブック、アマゾンなどが挙げられる。

町内高校生が約2週間の研修に参加していたが、2020年はコロナの影響で参加が見送りととなり、オンラインでの代替研修を企画した。

生徒は、県立天国際



静岡県

漫画家イトカツさん 雑誌連載

故

市中区)な
まで、スタ
を実施して
湖西市内の